

# 真の均等待遇を 実現しよう！

—第13回全国大会に向けて—



# ひろしま

郵政産業労働者  
ユニオン広島支部  
(広島郵便局内)



郵政ユニオンは、7月5・6日、東京において第13回定期全国大会を開催します。10月には郵便料金の値上げが実施されようとしています。値上げされれば、更なる『郵便離れ』が懸念されます。郵便制度そのものが将来にわたって維持できるのか、改めて国全体で議論する必要があります。

自民党の「郵便局の新たな利活用を推進する議員連盟」が今通常国会に、日本郵政・日本郵便の合併や、ゆうちょ銀行とかんぽ生命の株式3分の1以上の保有を義務付ける郵政民営化法改正案を提出しようという動きを見せています。民営化による弊害は郵便だけでなく、金融のユニバーサルサービスを維持していく上でも経営形態の見直しを図る必要があります。法案提出と審議日程は不明ですが、郵政ユニオンは、利用者サービスの低下を許さず向上させていく観点から対応していきます。

日本郵政グループ各社は昨年の春闘で、非正規社員の均等待遇に向け正社員の労働条件

引下げをおこないました。労契法20条最高裁判決の趣旨は、「非正規雇用労働者の待遇改善であり、正社員の待遇引き下げではなく、不合理に近くなっている方の待遇を改善すること」であり、こうした対応は到底、認められません。



郵政ユニオンは、労働契約法20条最高裁判決を勝ちとった労働組合として、今全国大会でたたかう方針を確立し、真の均等待遇実現に向け全力で取り組みます。

**郵政ユニオン広島支部の組合事務室を獲得しよう！ 会社は組合事務室を貸与せよ！**